

シリアで桜を植えたお話

佐藤 義隆 (駒16)



2011年、紛争直前のシリアに日本の桜を植えるプロジェクトを立ち上げた佐藤義隆氏にご寄稿いただきました。

すべての始まりは35年前の、教え子(東京高専卒業生)からの1本の電話からでした。「今職場の同じチームにJICA(国際協力機構)の研修員として来日している面白いシリア人がいます。紹介したいので今度の飲み会に来ませんか」というお誘いで、私は出かけて行き、そのシリア人と知り合いました。彼(Dr.ムスタファ)と何度か会っているうちに、シリアに興味を持った私は翌年シリアに一人で出かけ、路線バスを乗り

ついで国内一周8日間の旅をしました。そこで出会った人達はいずれも優しく、治安は大変良く、壮大な遺跡も沢山あり「シリアって、何て素晴らしい国なのだろう!日本にシリアをいつか紹介したい」と強く思いました。

次にシリアを訪れたのは20年後で、シリアの素晴らしさを一層強く感じました。ムスタファさん宅に滞在し雑談をしていた時「ダマスカスに桜があればいいなあ」という話に発展しました。桜は日本を代表する花です。桜を通しての交流は両国の親善を深めていくことと思われまし

た。そこで是非、シリアに桜を植えようということになり、私は帰国してその実現のために親善協会を作り奔走しました。しかし日本の人々はシリアについてほとんど関心を示してくれませんでした。ところが東京新聞がシリアの桜植樹計画を記事にしてくれました。この記事の効果は大変大きく、桜植樹ツアー実現に漕ぎ着けることが出来ました。日本からは学生、定年退職者、主婦など12名が参加し、100本の苗木を持って10日間の予定で出かけました。シリア側は、ムスタファとJICA研修生OB会(JAAS)が中心になって、農業大臣、環境大臣もメンバーに加わり、一般市民と共にシリアの10箇所

に新聞やテレビの取材を受けながら植樹しました。無事帰国した1週間後にシリアに内戦が突如勃発。その理由はシリア人達にも私達にも全く理解できないものでした。内戦は激しくなるばかりで、シリアに植えた桜は全滅したと聞きました。協会の活動は平和になってからということにし、休止しました。ところがメディアはシリアの桜がどうなったのに関心があるようで、NHK TV「これでわかった世界のいま」に取り上げられ、東京新聞は独自に調査して1本だけホーム市内に残っていることを見つけて出し、記事にしてくれました。その写真を見ると木はやせ細り、害虫が群がり瀕死の状態でした。東京新聞の記者が管理人にその木の由来を話すと、管理人は「それなら私が面倒を見よう」と言ってくれ、1年後に東京新聞はその記事と写真を掲載してくれました(記事1)。写真の桜は健やかに育ち花を咲かせ、その横に管理人の素敵な笑顔がありました。私は何度も写真を見ているうちに管理人に会いたくなりました。しかしシリアは内戦中です。外務省渡航情報レベル4で、行ってはいけません。ムスタファに連絡すると、シリアはも

2022年(令和4年)4月13日(水曜日)

奇跡の桜 シリアに咲く

100本植樹 戦火生き延びた1本

「友好の証し」地元男性 懸命に世話

東京新聞 2022. 4. 13 (記事1)



第112号

2023年9月1日発行

一般財団法人
駒場松桜会
都立駒場高校同窓会
〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内

TEL/FAX

03-3466-7579
(毎月曜日の業務日以外は留守番電話)

携帯電話から住所変更ができます。



住所変更専用 QRコード

う安全だから来ても大丈夫だと言います。半信半疑のまま苗木50本を持って一人で出かけました。(途中で二人が合流しました。)空港が破壊されて使えないのでレバノンからの陸路で入りました。賑やかなベイルート市内を抜け、いくつもの検問所を経てシリアに入ると、そこには穏やかに広がった以前と変わらぬシリアがありました。今回もJICAの人たちが中心になり、農業大臣やダマスカス市長も加わり、市内5箇所とホーム市内に、現地の人達と共に植樹しました。ホームスでは管理人にお礼を言うことが出来ました。(記事2)シリアは国外では悲惨な難民問題を抱えています。その様な状況で桜を植えることは響感をかうのではないかと心配しました。しかしそれは杞憂でした。国内で生活をしている人達は、美しいシリアを取り戻したいと願っている様です。自主的な環境整備グループもいくつかあり、それらの会とも一緒に桜を植えました。シリアは欧米による経済制裁下にあり外国人をほとんど見かけません。シリアの人達にとつて、自分達は世界から忘れられているのではないかと、という思いがあると思われ

プロフィール(自己紹介)

1946年生まれ。駒場高校では柔道部に所属。勉強は授業を聞く程度で、柔道のことばかり考えていた。
 1964年 駒場高校卒業。一浪して某大学理学部化学科に入学したが抽象代数学に惹かれ、翌年埼玉大学数学科に入学し、卒業後金沢大学大学院へ進学。修士修了時に、国立東京工業高専の公募に応募し採用された。教職に就いて高専教育の素晴らしさに感動！ 科研費を得て中東・アジア14カ国の教育調査を行った。日本数学教育学会の中に「高専・大学部会」を創設し、そのジャーナルも創刊。(これらは30年経った現在、学会の中心的活動の一つに成長している。)
 国立高専協会賞、学会功労賞受賞。
 2009年 名誉教授として東京高専を退職し、芝浦工業大学デザイン工学部教授に就任。シリアに桜を植えたのはこの頃である。
 2016年 70歳で全ての仕事を辞した時、モンゴルに新設された3つの工業高専から数学教育改善の相談を受け、顧問・客員教授として赴任。
 2018年 ハンガイ大学教授も併任。モンゴルは国の発展のためには工業を発展させることが急務であるが、牧畜国家であったために、技術者育成教育の経験は皆無であった。先ず私は数学の主要5分野のモンゴル語版教科書の編集・出版を行った。コロナ禍により4年間の日本待機となり、計画は遅れている。「シリアの桜」も含めて、私はかなり自由な生き方をしてきたが、その原点には駒場高校がある。明るくて自由で品の良い校風の駒場に所属できたことに大きな誇りを感じている。



れました。私は、シリアの人達は私達が来たことを喜んでくれているのだと知り、思わず胸が熱くなりました。
 何年か経ってシリアに桜の花が咲くと、皆さんはシリアの花見の様子を新聞などでご覧になる機会があると思います。その時、その桜にはこの様な経緯があったことを思い出していただけると嬉しいですよ。
 (参考HP「日本シリア親善協会」)

東京新聞 2022. 12. 27 (記事2)

令和5年度松桜会コンサート 北川暁子ピアノリサイタル

出演：北川暁子(駒15)

日時：令和5年11月25日(土)
 午後2時開演(午後1時30分開場)
 場所：東京オペラシティリサイタルホール
 入場料：3,000円(高校生以下1,000円)
 全席自由

出演者プロフィール

L.コハンスキー、安部幸明、R.ハウザー各氏に師事。武蔵野音楽大学卒業。オーストリア国立ウィーン音楽アカデミーを最優秀で卒業。演奏活動40周年の2004年にはベートーヴェンのピアノソナタ全32曲、ピアノ協奏曲第4番・5番の連続演奏会を開催。来年は演奏活動60周年を迎える。東京藝術大学音楽学部名誉教授。

プログラム

- ショパン
 - ・即興曲第2番 作品36
 - ・マズルカ 作品30
 - ・スケルツォ第2番 作品31
 - ・子守歌 作品57
 - ・ポロネーズ「英雄」作品53
- ラヴェル
 - ・道化師の朝の歌
- アルベニス
 - ・組曲「イベリア」より
 - ・トゥリアーナ
 - ・エリターニャ 他

お申込は、松桜会事務局に、はがき、FAXまたはメールで、氏名、卒回、住所、電話番号、参加人数を明記の上、11月10日(金)必着でお願いいたします。

FAX : 03-3466-7579
 Mail : komaba999@komaba.or.jp

私が駒場高校音楽科に在籍したのは1960年から1963年の3年間、もう半世紀以上も前の事となります。でも、校庭の隅にあった、元馬小屋だと言つ音楽科の校舎は今だに鮮明に憶えております。8クラスあるうちの8ホールが「芸術科」で、音楽30人と美術20人の小所帯で、皆仲良く和気藹々と過ごしました。進学した大学も大体音楽方面でしたので、その後の連絡も取り易く、何年かに一度はクラス会を持ち現在に至つ

ております。今回、松桜会コンサートにお声をかけて頂き、懐かしく嬉しく存じました。振り返れば、ピアノを通してさまざまな音楽形体を経験し楽しんで参りました。ピアノソノのみならずオーケストラとの協奏曲や、他の楽器とのアンサンブル、特にピアノトリオを組んで定期的にコンサートを開いた時期もありました。妹がヴァイオリンと弾きでしたのでヴァイオリンとのアンサンブルはあらかた経験する事が出来ました。

今ここで、ピアノという楽器の特性を生かし切つて作品を生み出した作曲家を考えてみますと、まずショパンでしょう。彼はピアノ演奏の大家であったと同時に優れたピアノ作品を多く残してくれました。又、現代に近くなつてから



©中村梧郎

♪ 松桜会コンサート 見どころ・聴きどころ ♪

はアルベニスのような演奏の天才も、前人未踏のような難しい作品を残しています。今回はこれらの傑作を皆様と一緒に楽しみたく、プログラムを立ててみました。ショパンは、伝記などから察するのではなく作品の内容から推し測るだけでも、大変繊細な神経の人物であったと思います。しかしその中に意外な大胆さを秘めている事は驚きです。それは誰にでもすぐ訴えるような性質のものではなく遠慮がちである事が、いかにショパンらしく感じられます。それと対照的に、アルベニスは端から誰も考えつかなかったような演奏テクニックを駆使し、効果満点の世界を生み出しており、驚嘆するのみです。それぞれに違うピアノの世界を楽しんで頂けたら幸いです。

北川暁子

「伝統は革新の連続である」 新校長 小澤 哲郎



駒場桜会会報に掲載していただき、同窓会の皆様にご挨拶できることを光栄に思います。日頃より、卒業生の皆様には多大なるご支援を頂戴し、教育活動の充実を側面からお支えいただいていることに対して、深く感謝申し上げます。府立第三高女の時代から120年を超える伝統を積み重ねてきた駒場高校は、常に多くの卒業生の皆様に見守られて発展してきました。振り返れば、男女共学化、保健体育科の併設、学区撤廃など、数多くの教育行政の転換点を通過するたびに、新生駒場として新たな一歩を踏み出してきましたが、学校の主役であり、将来は桜会を担う生徒たちも、時代と共に変容しています。ましてや、コロナ禍のため、中学高校での学校生活に大きな制約を受けた今の在校生世代は、考え方や気質が変わらないという方が不思議です。

今年度の進路希望調査では、全学年で国公立を目指す生徒の数が減少し、早慶上理などの難関私大を志望する生徒の数も伸び悩んでいることが明らかになりました。7年から10年後には、現在約8万人程度である中学校卒業予定者数が6万6千人程度に激減する見込みです。公私6対4の取り決めがあるもの、おそらく公立の定員割れは拡大の一途を辿るでしょう。もはや、臨時学級減で対応できる規模ではなく、必ずや大規模な学校統廃合が行われます。今がまさにその始まりの時です。今すぐに手を打たなくては、進学校として立つ、という駒場の矜持を守ることができません。

進学校の価値は、受験指導ではなく進学指導を行う力量があるかどうかによって決まります。生徒が、将来どのように社会とかかわりたいのかを考え、真に学びたいことは何であるかを自覚し、そのために最適な進路は何で、それに近づくためには駒場高校で何にどう取り組みたいのかを理解して実践することが大切です。伝統は革新の連続です。変化を恐れず、時代を嘆かず、桜会の皆様のお力をお借りしながら、教職員一丸となって、進学校として立つための改革を進めていきたいと思います。

前任の小林正基校長先生は、ご在職の2年間いつも爽やかな笑顔で桜会にご協力くださいました。新任地でのご活躍を祈念いたします。ご着任の小澤哲郎校長先生は企業勤務のご経験がごありです。英語がご得意で入学式の式辞を英語でも述べられたのはサプライズでした。今年度も母校への助成金(50万円)贈呈を校長室で行いました。

校長室に於いて助成金を贈呈



母校生徒の活躍 (6月現在)

- 男子バスケットボール部
関東大会東京都予選 ベスト32
女子バスケットボール部
関東大会東京都予選 第8位
水泳部
東京都高校春季水泳競技大会
男子 総合第5位 100m背泳ぎ優勝
50m自由形優勝
100m自由形第4位 第6位
100mフリースタイル第7位
100mバタフライ第7位
400m自由形第7位
400mフリースタイル第8位
400mメドレーリレー第8位
体操競技部
関東大会東京都予選
男子 団体総合第3位 (関東大会出場)
個人総合第8位 跳馬第3位
女子 団体総合第2位 (関東大会出場)
個人総合第5位
ゆか平均台第2位 第4位
ゆか平均台第5位 段違い平行棒第5位
跳馬第5位
国民体育大会東京都予選
男子 跳馬第3位
女子 団体総合優勝 個人総合第4位 (関東大会出場)
柔道部
全国高校剣道大会東京都予選
個人ベスト64 3名
剣道部
全国高校剣道大会東京都予選
個人ベスト24 ベスト40 2名
ベスト72 (1207名中)
男子硬式テニス部
東京都高校テニス選手権大会 団体第5位
個人(1207名中)
陸上競技部
東京都高校陸上競技対校選手権大会
男子 400m第3位 走高跳第4位
女子 やり投げ第2位 走幅跳第3位
七種競技第3位
4x100mリレー第4位
4x400mリレー第6位
放送局
NHK放送コンテスト東京大会 朗読部門 東京都決勝進出
MUSIC DAYS 2023 東京大会 本選進出(上位18バンド内入り)
これからも母校生徒の応援をよろしく願っています!

松桜会の行事・活動について

- 「同窓の集い」について
来年度の開催については、見通しが立ち次第ホームページでお知らせいたします。
◆コチロンについて
「コチロンを踊る会」の例会は、引き続き休会とします。再開する際はホームページ・会報でお知らせいたします。
◆都駒祭について
9月9日(土)・10日(日)に開催されます。松桜会としては仰光寮を公開します。

松桜会事務局からの お知らせとお願い

- ◆松桜会年会費免除のお知らせ
松桜会年会費は本年度中に80歳を迎える学年から免除となります。(今年度は駒14回から上の学年が対象です。)
◆ご寄付のお願い
松桜会では1口千円からのご寄付を受け付けています。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。
◆お手伝いのお願い
松桜会では会報の発送作業、都駒祭参加時のお手伝いなど、同窓会活動にご参加いただける方を募集しています。
ご興味のある方は松桜会事務局までご連絡ください。

名古屋支部閉鎖のお知らせ

長い間活発に活動を行って来た名古屋支部が、残念ながら本年6月をもって活動を終えました。また支部閉鎖にともない、9万296円のご寄付をいただきました。名古屋支部の皆さまに厚く御礼申し上げます。

支部活動について

新たに支部を立ち上げ活動をお考えの方は松桜会事務局までお知らせください。
計報
山本 恒太郎先生(元教頭)
(2020年9月25日)
謹んで、冥福をお祈りいたします

松桜会講座のお知らせ(令和5年度下期)

9/15(金)
締切(必着)

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員 他

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③携帯及び固定電話番号 ④氏名

⑤会員—卒業回 教職員—所属 PTA会員—お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきに宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申し込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 (一財)駒場松桜会事務局

A 講座

講師 荻原 千鶴
(駒22)

お茶の水女子大学卒・同大学院修了。専門は日本上代文学。現在、お茶の水女子大学名誉教授・大阪府高齢者大学校講師・島根県奥出雲町特別顧問など。

『万葉集』と神話

『万葉集』中、屈指の歌人である柿本人麻呂には、『古事記』や『日本書紀』に連なるような神話を詠み込んだ歌がいくつもあります。それらを読み解くことを通じて、国家神話の創成される過程を探り、歌の担う意義に留意しつつ、古代の人々の時間意識や空間意識の一端に迫ってみたいと思います。

第1回 近江荒都歌—神話と歴史の形成—

第2回 石中死人歌—国土の生成と祈り—

11/4(土)・12/9(土)
10:30～13:00

定員：25名
受講料：2,000円
会場：母校東館和室

B 講座

企画
講座部会

J R 中央・総武線の駅から歩く路地めぐりⅣ —浅草橋・両国駅—

1. 浅草橋駅から：浅草観音への唯一の道であった水戸街道を中心に江戸時代の文化遺産をめぐる。
2. 両国駅から：太古に海だった干潟からは、川向うの江戸の町並み越しに富士が見えた。そうした国境の新開地両国を歩く。

10/21(土)・12/2(土)
10:00 駅出発
12:00 解散予定

諸般の情勢により、日程の変更や中止になる場合もありますので、ご了承ください。

定員：30名
受講料：1,500円
(含 資料代、保険料)

参加者の声

「やぶにらみの心理学」を受講して
駒場高校の大先輩でもある、講師の石井康智先生のわかりやすい解説と、時には少し脱線したお話も面白く、心理学を学んだ経験の無い初心者でも毎回楽しく講座に臨むことができました。
心理学の世界は想像した以上に深く、多岐に渡るものでしたが、身近にも心理学はあるという事を知りました。最終日の「他人を理解することの問題」認知、個人差、色眼鏡」では、「たとえネガティブな行動であっても全ての人の行動はより良くなる」という欲求から引き起こされている」という心理学者ロジャーズの考え方に共感しました。他人のことも自分自身のこととも先入観や色眼鏡で見えていないだろうか、自己概念は凝り固まっていらないだろうか。年齢を重ねて行くこれから先、柔軟な頭でいられるようにいつも念頭に置いておこうと思います。
大切なことは一人ひとりとの向き合い方、知識の使い方であることも、先生の講座で学んだことの一つです。これまでたくさんさんの厳しい場面も越えて来られたであろう、石井先生から発せられる言葉はとても重みがありました。
運営の皆様はじめ、ご参加の皆様との和気あいあいとした雰囲気も居心地が良く、まだ講座にご参加されていない方にも気軽に足を運んでいただきたいと思いました。
原田 裕子(旧姓 横尾) (駒37)

「JR中央・総武線の駅から歩く路地めぐりⅢ」に参加して

当講座は、昨年の「市ヶ谷駅・飯田橋駅」の回から参加し、今回で二回目です。午前中の2時間程を都内の隠れた名所を散策しながら、日頃の運動不足解消と、様々な発見で脳を刺激する興味深い体験でした。
今回の発見は、本郷の坂はきつい。本郷給水所公苑の薔薇園が見事。樋口一葉の暮らした横丁と共同井戸や、彼女なじみの質屋の建物が残っていて、その井戸の水は少し冷たくておいしかった、でした。
又、この講座は特に近現代史に興味のある方には、楽しめる中々優れたものと思います。私は大正末期頃の東京市区分精図や江戸切絵図を片手に、道幅は広くなっても道筋に変わりは無い事や、昔こは水戸徳川家の上屋敷だった等、一人悦に入っ楽しんでおります。
参加者の年代は、駒一桁の大先輩から概ね中高年世代まで。それを卒業年の近い十数人のグループに分けて、各々世話役の方が各見所を説明しながら案内するスタイルは素晴らしく、その道中は思い出話等に花が咲き、同窓会の様な時も過こせませす。最後に、当講座の企画・計画・準備・当日の引率等スタッフの方々に感謝の意を表し、感想とさせて頂きます。
林 理(駒27)

令和4年度事業報告

令和5年3月31日

一般財団法人東京都立駒場高等学校同窓会・駒場松桜会

- 1. 松桜会会報発行 (第4条-1)**
4月1日号(109号)9月1日号(110号)
発行部数 各2万部
- 2. 総会 (第4条-2)**
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 3. 助成金 (第4条-4) 都立駒場高等学校へ**
生徒会へ贈呈
全国大会出場の部活動を支援
懸垂幕購入費用をPTAとともに支援
新規導入された授業「総合的な探求の時間」の外部講師費用を支援
- 4. 松桜会講座開催 (第4条-3)**
上期講座(令和4年4月~9月)
A講座 身近な最新の法律問題 全2回
講師:寶金敏明(駒17)弁護士、元東京地裁裁判官、東京法務局長
受講料1,000円 受講者23名
B講座 JR中央・総武線の駅から歩く路地めぐりⅠ
一信濃町駅・四谷駅 全2回
講座部企画 受講料1,500円 受講者50名
C講座 文楽観劇
5月13日(金)国立劇場小劇場にて
義経千本桜
受講料6,300円 受講者18名
下期講座(令和4年10月~令和5年3月)
A講座 やぶにらみの心理学 全3回
講師:石井康智(駒17)早稲田大学文学部名誉教授
受講料1,500円 受講者22名
B講座 JR中央・総武線の駅から歩く路地めぐりⅡ
一市ヶ谷駅・飯田橋駅 全2回
講座部企画 受講料1,500円 受講者54名
C講座 歌舞伎公演観劇
1月20日(金)国立劇場大劇場にて
受講料10,800円 受講者20名
- 5. 松桜会コンサート (第4条-2)**
11月26日(土)14:00
東京オペラシティリサイタルホールにて開催
ピアノとチェロの午後のひととき
出演:土屋美寧子(ピアノ)(駒20)
ゲスト堀沙也香(チェロ)
入場料3,000円 来場者119名
- 6. 美術展 (第4条-2)**
都駒祭不参加にともない美術展は開催せず
- 7. 都駒祭参加 (第4条-2)**
都駒祭は学内のみの開催で松桜会は不参加
- 8. コチロンを踊る会 (第4条-3)**
新型コロナウイルス感染拡大防止のために練習会はすべて休止
- 9. ホームページ (第4条-5)**

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

単位:円

科目	公益実施事業会計		小計	同窓会事業会計 事業費	法人会計	合計
	継続事業1	継続事業2				
一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
事業収益						
音楽会	302,000		302,000			302,000
講座	541,400		541,400			541,400
同窓会年会費				3,132,000	348,000	3,480,000
同窓会入会金				1,305,000		1,305,000
集いの会						
その他				1,705,509		1,705,509
受取利息					858	858
経常収益計	843,400		843,400	6,142,509	348,858	7,334,767
(2) 経常費用						
事業費						
音楽会経費	540,285		540,285			540,285
講座経費	516,460		516,460			516,460
美術展経費						
コチロン経費						
助成金(高校)		1,367,500	1,367,500			1,367,500
HP維持費	83,600		83,600	41,800		125,400
集いの会経費						
会報発行費	234,850		234,850	704,550		939,400
会報発送費	874,831		874,831	2,624,493		3,499,324
名簿維持費				121,000		121,000
組織維持費					98,630	98,630
諸手当	186,200	13,300	199,500	399,000		598,500
消耗品費	90,826	6,489	97,315	194,627		291,942
通信費	33,260	2,376	35,636	71,270		106,906
交通費	140,253	7,382	147,635	118,108		265,743
水道光熱費	6,060	433	6,493	12,986		19,479
交際費	907	65	972	1,944		2,916
支払手数料	12,187	718	12,905	12,904		25,809
管理費						
諸手当					66,500	66,500
会議費					11,977	11,977
消耗品費					32,437	32,437
通信費					11,878	11,878
交通費					29,527	29,527
水道光熱費					2,164	2,164
交際費					324	324
支払手数料					2,867	2,867
経常費用計	2,719,719	1,398,263	4,117,982	4,302,682	256,304	8,676,968
当期経常増減額	▲ 1,876,319	▲ 1,398,263	▲ 3,274,582	1,839,827	92,554	▲ 1,342,201
当期一般正味財産増減額			▲ 3,274,582	1,839,827	92,554	▲ 1,342,201
一般正味財産額期首残高			29,800,835	20,646,740	524,152	50,971,727
一般正味財産額期末残高			26,526,253	22,486,567	616,706	49,629,526
正味財産期末残高			26,526,253	22,486,567	616,706	49,629,526

令和5年4月24日 三上眞喜子・山根勉・三好達雄監事により監査、承認をうけました。

令和4年度損益計算書

一般財団法人東京都立駒場高等学校同窓会・駒場松桜会